

教師用指導書



6つのアイテムで
授業をサポートします!

1

日々の授業の内容を押さえる1冊

実践編

3つの
特色

●各教材に関する内容として、「発問例・指導のポイント・学習の支援」を掲載します。

●学習の流れと発問例等の内容をリンクし、授業の展開をイメージしやすくします。

82 発問例

1 どんな様子がいかがですか。

もみじを見た体験を思い出したり、写真や挿絵などで、もみじの美しい風景を見たりして、歌詞の表す情景を思い浮かべるようにする。

指導のポイント

2 前半の輪唱風な重なり

前半は二つの旋律の輪唱風な響きの面白さを感じながら歌うことができる。互いが主張しすぎると、せりあがる重なりを感じ取ることができないので、柔らかな声で歌うようにする。また前半の最後では、二つの旋律が一つになるように歌う。それぞれの旋律のリズムを手拍子で打つことで、二つの旋律の重なり合いやすれを感じることができる。

学習の支援

3 後半の3度を中心とした重なり

後半は3度の重なりを中心とした美しい響きをつくるようにする。特に3段目の始まりの音程を美しく合わせるよう部分的に取り出して、響きを確認するとよい。4段目の1小節目では副次的な旋律のリズムに気を付けるようにする。二つの旋律をうまく重ね合わせるには、指導者が拍子打ちをして確かめるようにする。

歌詞の表す情景を想像し、主な旋律を歌う。

前半の副次的な旋律を知り、前半部分を二部合唱する。

●評価には、新たに「Aと判断する児童の状況の例」を加え、より充実した内容にします。

4

指導内容や指導方法のイメージを伝える動画 音楽授業支援 DVD

先生方を、約2～5分ほどの動画でサポートします!
事前の準備だけでなく、授業中にもご活用いただける内容です。



●プロの演奏家のお手本を見ながら、学ぶことができます。



●音符の書き方を全員で確認できます。



●「音楽づくり」の活動の流れを丁寧に伝えます。

5

表現教材の模範演奏と伴奏を収録 指導用CD

模範演奏と伴奏の他にも、

- 低学年を中心に適宜、階名唱を収録しています。
- 中学年以上は、旋律づくりの伴奏例を収録しています。

6

鑑賞教材全曲と参考曲を収録 鑑賞用CD

- 参考曲は、鑑賞教材に関連する曲を選択しています。
- 4年生の鑑賞資料「日本各地につたわる民謡や郷土芸能」も収録しています。

2

授業の内容をより深く掘り下げる1冊

研究編

主に以下の内容を掲載しています。

- 各題材の見通しを立てるための題材のねらいや意図等
- 教材ごとの見通しを立てるための展開例
- 指導を深める指導資料

3

各教材曲の伴奏譜を掲載 伴奏編

- 簡易伴奏譜と本格伴奏譜の2種類を掲載し、用途に応じて使い分けることができます。(一部、本格伴奏譜のみの曲もあります。)
- 必要に応じて、移調楽譜や鑑賞曲の参考楽譜も取り上げています。

拡大教科書

弱視の子どもたちのために作成される教科書です。音楽を学習するうえで、たいへん重要な要素である「楽譜」の見やすさや使いやすさを第一に考え、楽譜のまとまりを見渡せるように配慮したレイアウトになっています。

100-108
ミソラソ ミソドド ララソミ ドレミ
1・2はーるの おがわは さらさら いくよ
レミド
「さーし の すみれや れんげの はなに
「えーびや めだかや こぶなの むれに
レミソソ ララソソ ドドシラ ソソミ
すーがた やさしく いろいろつくく
きょうも いちいち ひなたて およぎ
10-2

※紙面サイズは、29cm × 29cm です。